

## “ぴかぴか”で初登校をお出迎え

町内小中学校の初登校日となった4月9日（火）、鶴田小学校校門前で、交通安全早朝街頭啓発が行われました。今回はツル多はげます会も協力し、頭に「交通安全の日」と書かれた吸盤付きののぼりをつけながら、登校する児童に交通安全をPRしました。

はげます会のみなさんの「おはようございます」のあいさつに、子どもたちからは、ぴかぴかと満面の笑みがこぼれていました。

鶴田小学校の森山和康校長は「はげます会のみなさんのユーモラスなあいさつに子どもたちはきちんと顔を上げてあいさつをしてくれる。はげます会のみなさんのご協力は大変ありがたいことです」と感謝の気持ちを述べていました。

はげます会の成田晃生幹事長は「恥ずかしいけれど、子どもたちの注目を浴びるためにこれからも協力していきたい」と話していました。



・はげます会の成田幹事長

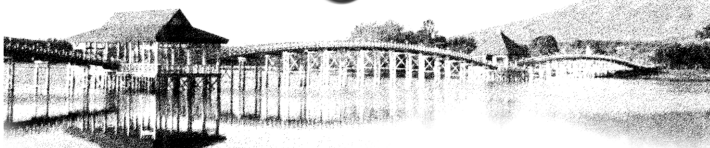


・新一年生も元気に「おはようございます」と朝のあいさつ

4/23 町柔道少年団が全国大会出場報告のため、町長を訪問（左）



4/25 ニコニコ教室協力員に委嘱状が交付されました（右）



あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。（TEL22-2111 内線264）

## 保健協力員協議会総会が行われました

4月23日（火）、鶴遊館で「平成25年度保健協力員協議会総会」が行われ、町内各地区の保健協力員が参加しました。総会に先立ち、163人の保健協力員に委嘱状が交付され、今後2年間、町の健康づくりに寄与していただくこととなりました。

保健協力員の主な役割には、健診率向上に向けた町民への働きかけや、行政とともに健康づくり対策の協議・協力することなどがあります。

近年、急激な高齢化や個人の生活習慣に起因する生活習慣病の発症や合併症が増加しており、それらに掛かる医療費や介護保険給付費も増えています。総会では、このような状況に対応するため、保険協力員の協力のもと、特定健診の受診率向上や特定保険指導を徹底し「健康への知識と意識を高めていきましょう」との説明がありました。



・会長に選出された相川敏子さん（中野）に町長から委嘱状が交付されました

## 自分の命は自分で守ろう！

4月11日（木）、梅沢小学校（十川郁夫校長）で、交通安全の意識の向上と交通ルールの学習を目的とした交通安全教室が行われました。

はじめに、生徒代表の蒔苗一輝君が「普段から事故に遭わないように気をつけてはいるが、今日は交通安全のこと、命のことについて学びたい」と意気込みを述べていました。

子どもたちは、先生や警察職員の指導を受けながら、通学路の歩行や自転車の正しい乗り方について学んでいました。

また同日、胡桃館小学校（原 真紀校長）でも交通安全教室が行われました。開催にあたり、原校長が「自分の命を大切にしましょう。今日学んだことを大事にして、自分の命を守る人になってください」と話すと、子どもたちは元気よく「はい！」と答えていました。



・自転車のハンドル操作に苦戦している児童（胡桃館小学校）



・参加してくれた皆さんで記念に集合写真を撮りました

## アースデイ2013鶴田が開催されました

4月20日（土）、「アースデイ2013鶴田」が開催されました。今回のアースデイは国際交流員のエイミー・タッペンデンさん、リサアン・カワチさんが中心となって企画し、児童および中高のジュニアリーダー28人が参加しました。

「今日から始めよう、私達の未来のために」をテーマに、今回のアースデイでは、ごみとして捨てられるもの（ペットボトルやトイレットペーパーの芯など）を使い、ごみの分別ゲームや絵画の作成などを行い、参加者の皆さんは楽しく取り組んでいました。

実行委員長であるエイミーさんは「ごみのポイ捨てが地球に与える影響や、正しいゴミの捨て方、リサイクルの重要性を子どもたちに教えたい」と話していました。

## クリーン運動で町がきれいに

4月11日（木）から5月1日（水）まで、町内一斉のクリーン運動が行われました。管内の小中学校の児童、生徒の皆さんが地域の方々と一緒になって、町の美化のためにごみ拾いをしてくれました。また、4月20日（土）には、アースデイの開会式終了後、町内の企業・団体の方々と役場職員も鶴寿橋付近の土手、富士見湖パーク周辺の道路などでごみ拾いを行いました。

毎年行っているクリーン運動ですが、道端に落ちているごみはなくなることはありません。きれいな町にするために、ごみのポイ捨てをしないよう心がけましょう。



・みんなで協力して道端に落ちているごみを拾います